

テーマ型共創フロント 募集シート

■提案の募集内容について

募集テーマ	こどもたちの発見を生かした中区の魅力発信につながる食の商品開発パートナーの募集～中区制 100 周年を契機に、こどもたちの挑戦を広く発信します～
提案の募集対象 (テーマに関連する事業等の概要)	<p>【名称、概要、場所、その他データ等】</p> <p>中区在住・在学の小中学生（30 名程度）が主体となり、中区の歴史や文化、魅力を学び、「まちの魅力」を自分たちの言葉で再発見し、食の商品アイデアとしてまとめます。</p> <p>本募集では、そうしたこどもたちの発見や想いを出発点に、食品に関する専門性や技術・知見を生かし、こどもたちと共に商品開発に取り組んでいただける企業を募集します。こどもたちのアイデアをもとに、企業との共創によって商品化を目指します。</p> <p>開発された商品については、区民まつり（ハローよこはま）等のイベントの機会を活用し、企業によるお披露目や販売が行われることを想定しています。</p> <p>また、本事業を通じたこどもたちの挑戦や、企業による共創の取組については、区制 100 周年の節目の機会も活用しながら、広く発信することを予定しています。</p> <p>対象となる企業は、中区内に拠点（店舗・事務所等）を有し、活動する食品関連事業者等を想定しています。</p>
提案を募集する背景・課題	<p>中区では、次世代の育成と地域活性化を目指し、こどもたちが「地域の魅力に気づき、それを未来に生かす力」を育む取り組みを進めています。</p> <p>こどもたちが地域の魅力を探究し、自分たちの言葉で発信するには、学ぶだけではなく、実際に社会の仕組みの中で形にするプロセスを体験することが重要です。</p> <p>しかし、こどもたちだけでは商品化のプロセスを進めることができません。そこで、こどもたちと対話しながら「どうすれば実現できるか」を共に考え、伴走してくださる企業様の力が必要です。</p>
課題によって ①誰が ②どう困るのか	<p>① 中区の小中学生、地域社会</p> <p>② こどもたちのアイデアを実際に形にし、地域へ発信するための企業との連携が得られない場合、</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アイデアが「考えて終わり」になり、学びの深まりが小さくなる ・中区制 100 周年の機運醸成の機会が十分に生かせない ・こどもたち・企業・市民がつながる機会が失われる <p>といった課題が生じます。</p>
課題に対して横浜市が現在どう関わっているのか	<p>中区では、本プロジェクトの実施に向けた参加者（こどもたち）の募集や、フィールドワーク、アイデアを凝縮するためのワークショップ等の企画・運営を行います。こどもたちが「中区の魅力」を言語化し、アイデアを生み出すプロセス（予定：令和 9 年 1 月～7 月）をサポート・コーディネートします。</p>
募集対象 ※チェックのついたものが、今回の募集の対象です	<p>■ 公民連携の提案及び連携事業者の募集 ⇒テーマに関する公民連携の提案・アイデア及び連携事業者の両者を募集するものです。</p> <hr/> <p>□ 公民連携の提案のみの募集 ⇒横浜市が今後の事業等の方針や仕様を定めるために、テーマに関する公民連携の提案・アイデア等のみを募集するものであり、連携事業者を募集するものではありません。</p>
横浜市が希望する提案について	<p>本プロジェクトの理念に共感し、こどもたちのアイデアを形にする商品開発に取り組んでいただける、中区内を拠点に活動する企業様からの提案を希望します。具体的には以下の条件を満たす、または満たすようご協力いただける提案を求めます。</p>

	<ul style="list-style-type: none"> ・こどもたちの「想い」を形にするという価値に共感し、アイデアを尊重して「どうすれば実現できるか」を共に考える姿勢をお持ちいただけること。 ・商品開発や製造のプロセスの一部について、工場見学等を含め、こどもたちに学びの機会を提供することについてご協力いただけること。 ・こどもたちが3つ以上の要素（味、形、色、焼き印、パッケージなど）の決定に関われるようご協力いただけること。 ・区民まつり等での販売を考慮し、常温かつ2週間以上の日持ちがする商品の開発・製造が可能であること。 ・商品の製造・商品化にかかる費用（原材料費、試作費等）をご負担いただけること。 ・販売利益の一部をこどものための活動へ寄付するなど（売上や利益の取扱い）について、本市との協議・調整にご協力いただけること。
想定する提案の例	<ul style="list-style-type: none"> ・こどもたちの発見や視点を商品コンセプトに反映した焼き菓子・和菓子等 ・パッケージをこどもたちと一緒に企画し、企業側のデザイン力で仕上げる取り組み ・中区らしさ（歴史・文化・風景・港・人など）をテーマにした商品化

■提案にあたっての条件

募集期間	令和8年5月15日（金）まで
実施予定時期	令和9年1月～令和9年12月（予定）
提案の形式	<p>【提案シート】をご提出ください。</p> <p>※提案シートの他、企画書や関連資料の添付も可です</p>
提案の選定方法 ※チェックのある方法で選定します	<p><input type="checkbox"/>特に選定をしません（提案内容が妥当であれば採用数を絞込まない）</p> <p><input checked="" type="checkbox"/>審査等による選定等を実施（提案内容等を審査・選定し採用数を絞込む）</p> <p><input type="checkbox"/>提案を参考に、あらためて実施事業者の公募等を実施</p> <p><input type="checkbox"/>その他（ ）</p>
横浜市から提供できるメリット	<ul style="list-style-type: none"> ・中区の広報媒体（ホームページ、SNS等）を活用した本事業および取組内容の広報 ・区民まつり「ハローよこはま」等のイベントに関する情報提供や、出展に向けた調整・案内等の支援 ・中区制100周年に関連する場での露出・情報発信 ・こどもたちの未来を応援する企業として、地域や市民に対して社会貢献の姿勢を発信できます。
横浜市の予算措置の可能性	いただいた提案の実現にあたって、予算措置はありません（事業実施等に係る商品開発費等は提案企業様のご負担を想定しています）。
その他の留意点	
提案のお申込み先・内容についてのお問い合わせ先（事業所管部署）	<p>横浜市中区こども家庭支援課</p> <p>TEL 045-224-8139 FAX 045-224-8159</p> <p>E-mail na-gakuren@city.yokohama.lg.jp</p>